



## 文化学部主催文化学部国際文化学科リレー講座 「人文学の面白さ」

国際文化学科では、歴史、思想、文学・芸術に関するテキストや事象を扱うことを通して、人間及び人間を取り巻く多様な文化への深い理解と洞察力を育成し、その知見を活かし、社会の様々な分野で活躍できる人間を育てることを目指しています。

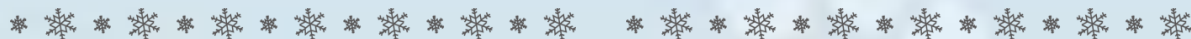
本リレー講座では、「歴史が好きだ」、「思想が好きだ」、「文学・芸術が好きだ」という皆さんに、人文学の先端で活躍されている研究者から「人文学の面白さ」を味わっていただき、今後の学びへ繋げてもらいたいと思っています。

### 対象

在学生、  
一般（事前申込み不要）

### 入場料

無料



時間： 13時 15分～15時 30分

場所： 519教室

テーマ「海と港がむすぶ世界の歴史」

深沢克己（ふかさわ かつみ）文化学部教授

若松正志（わかまつ まさし）文化学部教授

深沢克己 教授



### 【概要】

海と港からながめた歴史は、陸地から見た歴史とは異なる姿をあらわす。深沢教授は、地中海のがわからヨーロッパ史を再構成し、ユーラシア規模の経済・文化交流の意義を考える。若松教授は、「鎖国」といわれる江戸時代の長崎で行われた貿易・交流を、アジア・ヨーロッパも視野に入れ述べる。視点を変えることによる歴史の見え方の違い＝面白さを感じてもらいたい。

若松正志 教授





時間： 10時45分～12時30分

場所： 518教室

テーマ「物語の不思議と、ことばの謎」

千石英世（せんごく ひでよ）文化学部教授

千野帽子（ちの ぼうし）氏（文筆家）



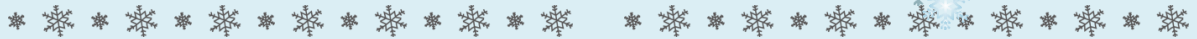
【概要】

文学書の読書の楽しみを入口に、自身の文学趣味を鍛え、高めるにはどういう方法が考えられるか。多様な具体例を通じて、自身の創造力に気付く。結果、自身もジャンルを問わず、創作にチャレンジしてみる。千野帽子さんは評論を書く一方、短詩形式の創作にも意を砕いている方である。千石教授は、近現代文学の評論、並びに現代アートに関心を向けてきた。



プロフィール  
千野帽子氏：文筆家

（主著）『文藝ガーリッシュ』シリーズ（河出書房新社）、『読まず嫌い。』（角川書店）、『俳句いきなり入門』（NHK出版新書）  
（編著）『富士山』『夏休み』（角川文庫）など。



時間： 13時15分～15時30分

場所： 519教室

テーマ「思想の面白さ」

宮川康子（みやがわ やすこ）文化学部教授

大河内泰樹（おおこうち たいじゅ）一橋大学教授



【概要】

大河内教授には、「アルバイトの哲学」という題で話していただく。アルバイトはドイツ語で「労働」ということであるが、意外にも哲学的な意味に満ちている。また、宮川教授には、「元気の哲学」と題して、元禄時代に京都の古義堂で儒学の世界に革命を起こした伊藤仁斎が、おどろくようなアクティブラーニングを行っており、その元気の源が何なのかを話していただく。



プロフィール  
大河内泰樹氏：一橋大学大学院社会学研究科教授

一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了、ポーフム大学哲学科博士課程修了（哲学博士）  
2008年京都産業大学文化学部助教、2010年一橋大学大学院社会学研究科准教授を経て2015年より現職。  
（主著）『Ontologie und Reflexionsbestimmungen. Zur Genealogie der Wesenslogik Hegels』（2008年）  
（共著）『哲学と大学』（2009年）『人文学と大学』（2013年）、『労働と思想』（2015年）など。

【交通アクセス】

※キャンパス内に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。  
地下鉄「国際会館駅」下車→京都バス（40系統）で京都産業大学前下車  
地下鉄「北大路駅」下車→市バス（北3号系統）または京都バスで京都産大前下車

【お問合せ】

京都市北区上賀茂本山  
京都産業大学文化学部事務室 Tel：075-705-1941

